

広報

いかが

2022年

3

No.363



My Melody
伊賀市応援キャラクター



特集

住民が応援する市民活動 N-1グランプリinいかが2021

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
催しなどに参加するときは、マスクの着用など感染予防を行いましょう。

今月の表紙は市民の暮らしを守る消防職員と消防車輛。

今月の納税

●納期限 3月31日(木)

納期限内に納めましょう
国民健康保険税(9期)

※番号はエントリー順



山の新しいスタイルを追い求めていきます。

廃校になった保育園・小学校を有効に活用したい。そして「人とひと、人と地域が結び合う絆の深い地域づくり」をしたいとの強い思いで活動し、丸6年になりました。これまでの諸活動を通じて、地域内外の皆さんとの交流の場を提

供することができました。これから「ふれあい拠点」として、常に感謝の気持ちを持ち、愛されつづける里山の新しいスタイルを追い求めていきます。



⑤ ブックカフェひろせ (山添村)
ふれあいの里山スタイル



グランプリ

得票数 271



その笑顔と、アンケートに書かれた、繋がりや大切に感じている声や参加への喜びと期待の多さに、続けることの意義を改めて実感する私たちです。

期待の多さに、続けることの意義を改めて実感しました。昨年末、6回目となる「男も料理教室」を2年ぶりに開催しました。出来上がりや弁当にして持ち帰ることや、終了後のおしゃべりタイムを時短で行うなど、コロナ対策を取りながらの教室でした。

期待の多さに、続けることの意義を改めて実感しました。



①「D.A」彩 (伊賀市)
「男も料理教室」



準グランプリ

得票数 130



「面白かった、楽しかった」の声に、やって良かったと思えました。この2年間コロナ禍で活動に制約がかかる中、テイクアウトやフードパントリーに変えたり、子どもたちの居場所作りがクリスマス会を催しました。思う存分活動できなかったけど「面白かった、楽しかった」の声に、やって良かったと思えます。また、いろんな方々から協賛やご寄付をいただきありがたいです。助けあいができるお手伝いができていることに感謝しています。

「面白かった、楽しかった」の声に、やって良かったと思えました。この2年間コロナ禍で活動に制約がかかる中、テイクアウトやフードパントリーに変えたり、子どもたちの居場所作りがクリスマス会を催しました。思う存分活動できなかったけど「面白かった、楽しかった」の声に、やって良かったと思えます。また、いろんな方々から協賛やご寄付をいただきありがたいです。助けあいができるお手伝いができていることに感謝しています。

「面白かった、楽しかった」の声に、やって良かったと思えました。



⑩ 子ども食堂「わいわい」がっこ (伊賀市)
子ども食堂「わいわい」がっこ



第3位

得票数 81



グランプリ
投票結果

住民が応援する市民活動
N-1グランプリ inいが 2021

表彰式・交流会を開催しました



▲市民活動支援センターパネル展の様子

N-1グランプリは、地域でがんばる市民活動団体を住民が応援し、行政が表彰する事業です。この事業は、伊賀市和定住自立圏(伊賀市、笠置町、南山城村、山添村)で取り組み、22団体からエントリーがありました。エントリーした市民活動団体は、「自分たちの活動を広くみんなに知ってもらいたい」「活動する仲間を増やしたい」という思いを込めた活動紹介パネルを作成しました。作成したパネルは、令和3年10月1日から11月15日まで、伊賀市、笠置町、南山城村、山添村の

各会場で展示し、訪れた皆さんに応援したい団体のパネルを投票していただきました。投票にご参加いただいた1061人の皆さん、ありがとうございました。投票した人の中から抽選で10人に地域の特産品(詰め合わせ)を郵送しました。(当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。)1月28日(金)にゆめぼりセンターで、結果発表と表彰式・交流会を開催しましたので、その様子をご紹介します。

エントリー団体紹介

※番号はエントリー順
※⑤①⑥はグランプリ、準グランプリ、第3位の団体です。



交流会

交流会では、当日出席した16団体が活動PRをしました。パネルに記載できなかった内容や、さらに伝えたいことなどを発表し、どの団体も熱意と誇りを持って活動していることが伝わってきました。

「N-1グランプリ」が今後、団体に係わる人にとって共に成長しあう場となることを願っています。

また、今回のパネル展示を通じて、多くの人が市民活動に関心を高めていました。今後も市民活動の活性化につなげていきます。



2 伊賀市食生活改善推進協議会
三重とわか国体提供弁当レシピ考案事業

3 阿波地域住民自治協議会
まごのて号班事業

4 ふるさとづくり上高尾の会
「ふるさと上高尾」を残す

6 「柘植の斎王群行」ひきつぎ隊
「柘植の斎王群行」を後世に伝えるための関連事業

7 フォークソングを歌おう会
懐かしい歌の全員歌唱(ギター他伴奏)

8 いが折り鶴の会
戦争体験の伝承(核兵器廃絶と恒久平和)

9 依那古体験隊
青少年健全育成としての体験活動

10 特定非営利活動法人あわたんぼう
阿波地域お弁当屋さんの「食」活動

11 特定非営利活動法人南山城村むらおこし事業組合
みなみやましろ村の「くらしとあそび体験」推進事業

12 山添村波多野地区活性化協議会
都市と農村の交流事業

13 しめつぐPJ
しめ縄から繋がる「紡ぐプロジェクト」

14 特定非営利活動法人絆
絆の力で「世界に誇れる美しい伊賀まち」を作るプロジェクト

15 音羽区自治会
音羽地域資源保全会

17 やまぞえ ハイジ
口腔にまつわる保健衛生事業

18 虹のおくりもの
発達ゆっくりりさんママのつなぎて

19 特定非営利活動法人三重のこころ
忍者スポーツ・手裏輪(しゅりりん)の普及活動

20 NPO法人伊賀・水と緑の会
自然環境及び自然景観の保護活動

21 柘植地域まちづくり協議会
冊子「柘植のむかし話」の編集、発行

22 HOME
だんらんハウス、たね

地域活動支援事業補助金公開審査会

市では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するために、地域活動支援事業補助金を交付しています。審査会は公開で行いますので、市民活動に関心のある人はぜひお越しください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、非公開となる場合がありますので、事前に市ホームページをご確認ください。

【しき】
3月6日(日) 午前9時30分～

【しき】
ゆめほりすセンター 2階 大会議室

【問い合わせ】
地域づくり推進課



【問い合わせ】
○市民活動支援センター
☎ 22・15111 FAX 22・0317
✉ gasksc@city.iga.jp

○地域づくり推進課
☎ 22・96399 FAX 22・96944
✉ chikidukur@city.iga.jp



令和3年 火災 救急 救助 出動件数

※数値は速報値です。

火災

昨年の火災件数は75件（前年比5件増加）で、約5日に1件の割合で火災が発生したことになります。また、火災により2人が亡くなりました。

概要	令和3年	前年比	
火災件数 (件)	建物火災	24	-4
	林野火災	5	+1
	車両火災	8	+3
	その他火災	38	+5
	合計	75	+5
死傷者 (人)	焼死者	2	±0
	負傷者	13	+7

火災時の逃げ遅れを防ぐために
住宅用火災警報器を設置してください。



※住宅用火災警報器は10年を目安に交換してください。

救助

昨年の救助件数は52件（前年比6件増加）でした。

救助の出動概要	令和3年	前年比	
事故種別 (件)	交通事故	34	+5
	水難事故	0	-2
	その他の事故	18	+3
	合計	52	+6

救急

昨年の救急件数は4,380件（前年比75件増加）で、搬送した人数は3,857人（前年比62人増加）でした。市内で1日あたりの救急車出動件数は平均12件で、市民の約20人に1人が救急車を利用したことになります。

救急の出動概要	令和3年	前年比	
事故種別 (件)	急病	2,739	+86
	交通事故	327	+24
	一般負傷	683	-15
	転院搬送	447	-24
	その他	184	+4
	合計	4,380	+75

◆救急車は適正に利用しましょう

救急搬送の半数以上は入院の必要のない軽症者で、なかには「交通手段がない」「どこの病院に行けばよいかわからない」という理由で救急要請する人がいます。



緊急ではない救急要請が多くなると、一刻を争う現場へ向かう救急車が近くの消防署にないなど、結果的に到着時間が遅れ、救える命が救えなくなる恐れがあります。1人でも多くの命を救うため、救急車の適正利用にご協力ください。

- 受診できる病院がわからない場合
三重県救急医療情報センター ☎ 059-229-1199
- 受診の判断に迷った場合
伊賀市救急相談ダイヤル24 ☎ 0120-4199-22

【問い合わせ】

- 火災関係 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111
✉ yobou@city.iga.lg.jp
- 救急・救助関係 伊賀消防署管理課
☎ 24-9120 FAX 24-3544
✉ kanri-fd@city.iga.lg.jp



新型コロナウイルス感染症情報

新型コロナウイルスに関するお知らせ

発熱などの症状がある人の相談窓口

受診する前に必ず電話で相談・予約をしてください。

【相談の順番】

- ①かかりつけ医などの身近な医療機関
- ②三重県が指定する「診療・検査医療機関（発熱外来）」一覧にある医療機関



- ③相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター
※土・日曜日、祝日も対応

- ・伊賀保健所
☎ 24-8050（午前9時～午後9時）
- ・三重県救急医療情報センター
☎ 059-229-1199（午後9時～翌日午前9時）

【ワクチン接種に関わる問い合わせ】

- 伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター
☎ 0120-849-064（月～土曜日）
- 外国語での問い合わせ（月・水・土曜日）
・ポルトガル語 ☎ 0120-257-863
・スペイン語 ☎ 0120-257-864
（電話受付時間：午前8時30分～午後5時）
- 三重県新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口
☎ 059-224-3326
（24時間対応、土・日曜日、祝日を含む。）

【問い合わせ】 ワクチン接種推進課

☎ 41-1550 FAX 22-9694

※通話による問い合わせが困難な人はファックスでお受けします。



伊賀市 **LINE** 公式アカウントで
新型コロナワクチン情報をお知らせしています

【友だち追加方法】



- ① QRコードから友だち追加
「友だち追加」→「QRコード」を選択し、カメラでQRコードを読み取る。
- ② ID検索から友だち追加
「友だち追加」→「検索」を選択し、ID「@igacity」で検索。



自宅療養する子どもとの過ごし方

市では、子どもが新型コロナウイルスに感染し自宅療養となった場合



の注意事項などをまとめた冊子を作成しました。自宅療養中の家庭内感染予防にお役立てください。

【問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666



コロナ差別に関する人権相談窓口



一人で悩まないで大丈夫。
一緒に考えましょう。



【問い合わせ】

- 津地方法務局伊賀支局 ☎ 0570-003-110
- 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

いが★グリオからのお願い

感染再拡大を 防ぎましょう

ストップ
リバウンド



手洗いのタイミング

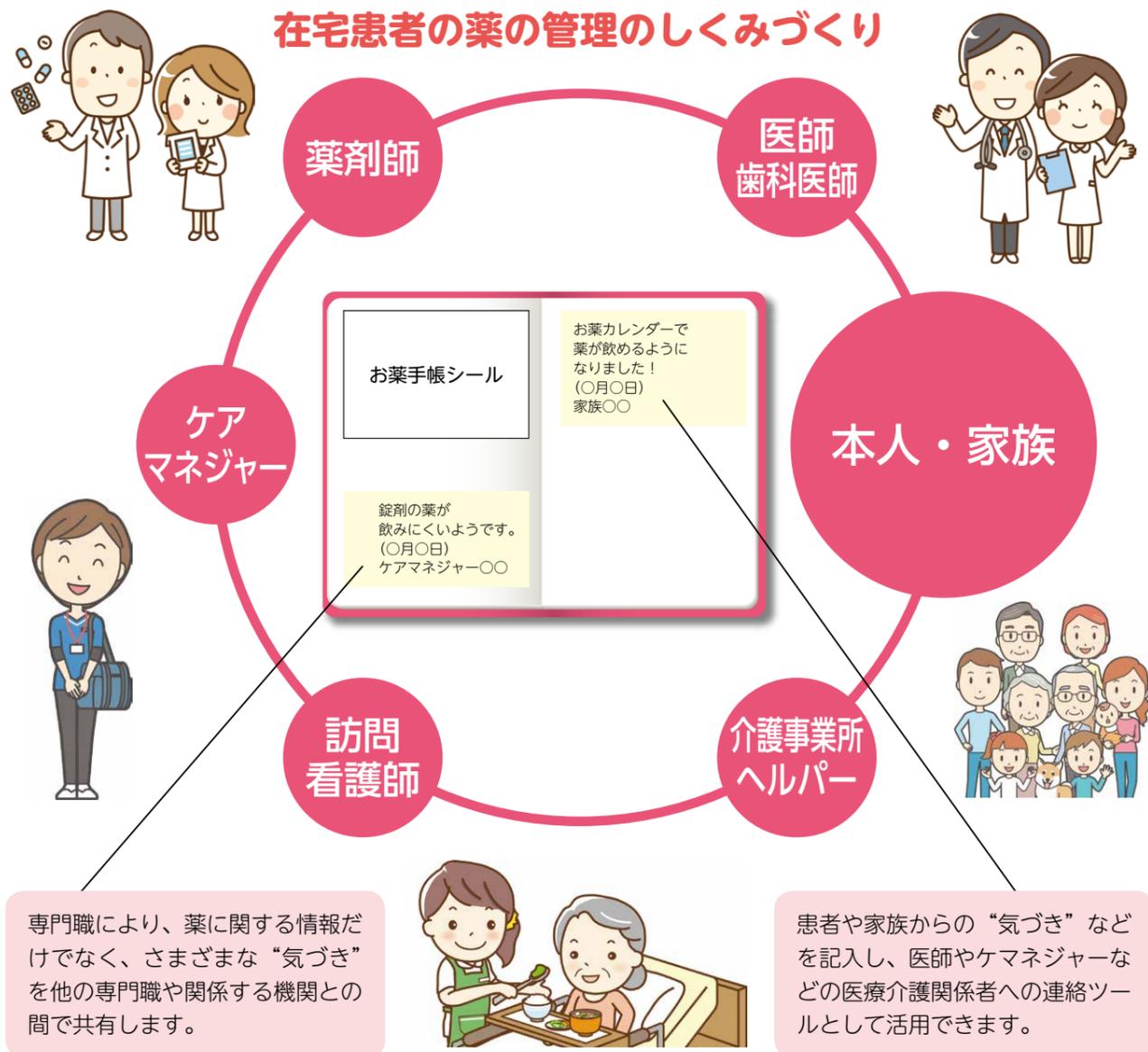
- 帰宅時
- せきやくしゃみ、鼻をかんだ時
- 食事の前後
- トイレ後
- 病院の人をケアした時
- 外にあるものにさわった時

感染リスクの高まる5つの場面

- 飲酒もともなう懇親会等
- 大人数や長時間におよぶ飲食
- 狭い空間での共同生活
- マスクなしでの会話
- 座席の切りかわり

「伊賀のくすり帖」を活用した 支援が必要な 在宅患者へのサポート事業

～住み慣れた我が家で安心して暮らし続けるために～



取り組みの概要

皆さんが病気などで支援が必要になったとしても、住み慣れた我が家で安心して暮らしていける取り組みの一つとして、医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・ケアマネジャー・訪問リハビリ・社会福祉法人などの専門職と市が連携し、患者やその家族もネットワークの一員となった、「お薬手帳を活用した在宅患者の薬の管理のしくみづくり」をすすめています。

在宅で医療を受ける皆さんをサポートするため、現在「伊賀市オリジナルお薬手帳カバー」の配布と合わせて、患者の緊急連絡先や、医療や介護の事業所名、専門職による気づきのメモなどが記入できる「情報カード」をお薬手帳カバーに入れる取り組みを行っています。

また、専門職間で患者の情報を共有するための「多職種連携のための連絡票」を作成し、さらなるサポートにつながる取り組みもすすめています。

お薬手帳はいつも携帯！

お薬手帳は、患者をサポートするための大切な情報です。

この取り組みをより良いものにするためにも、お薬手帳は1冊にまとめ、アレルギーや薬による副作用があれば記入し、病院や診療所を受診する時はもちろん、普段外出する時にも携帯してください。

お薬手帳を提示しましょう！

市民の皆さんをはじめ、医療や福祉・介護に携わる専門職の皆さんなど、オール伊賀市での取り組みにより、お薬手帳の1冊化がすすんできました。

お薬手帳は、処方された薬の記録と合わせて、お薬手帳に記入された専門職によるアドバイスや情報カードを基に、医療や福祉、介護の関係者で情報を共有することで、より良い支援につなげることが出来ます。

病院や診療所、薬局へ行った際にはお薬手帳を忘れずに提示しましょう。

**お薬手帳が
あなたを守ってくれます**



▲左から、伊賀医師会 紀平副会長、猪木会長、清水副会長

伊賀市オリジナルお薬手帳カバー

この「伊賀のくすり帖」には、ケアマネジャーの名刺や家族の連絡先を書いたメモなどを入れるためのポケットがあり、裏面には相談窓口の連絡先などが記載されています。ぜひ活用ください。

お薬手帳カバーに入れるもの

- お薬手帳
 - カード型健康保険証、診察券
 - 情報カード
- (緊急連絡先や関わりのある医療・介護事業所名などを記載したもの) など



上：これまでのお薬手帳カバー
下：リニューアルしたお薬手帳カバー

【問い合わせ】
医療福祉政策課
TEL 22・9705 FAX 22・9673
E-mail: iyoutukush@city.iga.lg.jp



自己負担限度額を超えた分を支給します 高額介護合算療養費制度

1回ごとの医療費や介護サービス費の自己負担額は軽くても、継続的な治療や介護サービスを受けていると、家計への負担は大きくなります。

世帯内の国民健康保険または後期高齢者医療制度の被保険者の全員が、令和2年8月～令和3年7月の間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、限度額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

※支給額が500円以下の場合には支給しません。

※限度額は世帯の所得状況によって異なります。

※国民健康保険と後期高齢者医療制度以外の健康保険に加入している人は、各保険者へお問い合わせください。

申請をお忘れなく！

3月下旬に支給対象の国民健康保険または後期高齢者医療の被保険者に申請書を郵送します。

令和2年8月から令和3年7月の間に転出入により、加入する保険が変わった人や、ほかの医療保険から国民健康保険や後期高齢者医療保険に変わった人は、お知らせが届かない場合があります。支給の対象と思われる場合はご相談ください。

持ち物

- 申請書
 - 振込先の口座番号がわかるもの
 - 被保険者のマイナンバーカードまたは通知カード
 - 届出をする人の本人確認書類（運転免許証・パスポートなどの顔写真付きのもの）
- ※顔写真付きのものがない場合、健康保険証や年金手帳など、本人確認書類が2点必要です。

【問い合わせ】

- 保険年金課
後期高齢者医療担当
☎ 22-9660 FAX 26-0151
国民健康保険担当
☎ 22-9659 FAX 26-0151
✉ hoken@city.iga.lg.jp
- 介護高齢福祉課
国民健康保険
☎ 26-3939 FAX 26-3950
✉ kaigo@city.iga.lg.jp



自己負担限度額表（年額）

対象世帯：①後期高齢者医療制度と介護保険
②国民健康保険と介護保険（70～74歳の人がある世帯）

負担区分	限度額
課税所得 690万円以上	212万円
課税所得 380万円以上 690万円未満	141万円
課税所得 145万円以上 380万円未満	67万円
課税所得 145万円未満	56万円
住民税非課税世帯	31万円（19万円*1）

対象世帯：③国民健康保険と介護保険（①②以外の世帯）

負担区分	限度額
所得額*2 901万円超	212万円
所得額*2 600万円超 901万円以下	141万円
所得額*2 210万円超 600万円以下	67万円
所得額*2 210万円以下	60万円
住民税非課税世帯	34万円

- *1 すべての世帯員の所得が0円になる人で、公的年金控除額は80万円として計算。ただし、複数の人が介護サービスを利用する場合の限度額は31万円になります。
- *2 総所得金額等から基礎控除額を差し引いた額

軽自動車などの手続きを忘れていませんか

◆手続きは必ず3月中に

軽自動車税種別割は、毎年4月1日現在の所有者に1年分の税額が課税されます。そのため4月2日以降、年度の途中で廃車や名義変更をしても、1年分の税額を納めていただくことになります。

毎年3月末には、窓口が大変混雑します。廃車や名義変更などの手続きが必要な場合は早めに済ませましょう。

※普通自動車も同様です。

販売業者などに廃車手続きを依頼して、標識（ナンバープレート）ごと車両を引き渡した人は、手続きが完了しているかどうかを、引き渡した販売業者などに再度確認してください。

※必要書類は車種や手続き内容によって異なります。必ず事前にお問い合わせください。

※すべての手続きに、窓口へ来た人の本人確認書類が必要です。

◆手続きの窓口

- 三・四輪の軽自動車
軽自動車検査協会三重事務所
☎ 0500・3816・1779
- 二輪の軽自動車・小型自動車
中部運輸局三重運輸支局
☎ 0500・5540・2055

○原動機付自転車・小型特殊自動車・農耕作業用等自動車
課税課・各支所住民福祉課

◆減免を受けるには毎年申請が必要です

身体障害者手帳や療育手帳などをお持ちで、軽自動車税種別割の減免を受ける人は、納税通知書が届いてから納期限までに減免申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、申請してください。

※現在減免を受けている人も引き続き減免を受ける場合は申請が必要です。

◆年税額について

軽自動車などの税額は、種別によって異なります。また三輪以上の軽自動車は、新規登録年月（初めてその車両が車両番号の指定を受けた年月のこと。車検証に記載されています。）によって、前年度と税額が異なるものもあります。詳しくはホームページをご覧ください。



【問い合わせ】 課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618 ✉ kazei@city.iga.lg.jp



市税の納期限をご確認ください

納付書をお持ちの人は、市内金融機関などの窓口やコンビニエンスストアなどで納付できます。○座振替で納税する人は、納期限の前日までに残高を確認してください。バーコード付きの納付書はコンビニエンスストア

ア・スマートフォンアプリでも納付できますが、納期限の日を過ぎると利用できません。各税目の納期限を記載している納期限一覧表は本庁・各支所窓口で配布しています。

	市県民税	固定資産税	軽自動車税種別割	国民健康保険税
4月		1期 5月 2日		
5月			全期 5月 31日	
6月	1期 6月 30日			
7月		2期 8月 1日		1期 8月 1日
8月	2期 8月 31日			2期 8月 31日
9月				3期 9月 30日
10月	3期 10月 31日			4期 10月 31日
11月				5期 11月 30日
12月		3期 12月 26日		6期 12月 26日
令和5年1月	4期 1月 31日			7期 1月 31日
2月		4期 2月 28日		8期 2月 28日
3月				9期 3月 31日

【問い合わせ】 収税課 ☎ 22-9615 FAX 22-9618 ✉ shuuzei@city.iga.lg.jp



あなたのプログラムが伊賀の魅力を伝えます

「伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら2022」パートナー募集

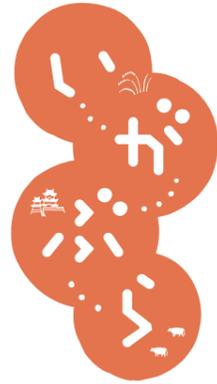
いがぶらの開催方法が変わります

「伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら」は、1年を通して伊賀の魅力を楽しんでいただけるよう今年から春・夏・秋・冬の4シーズンに分けて開催します。季節を感じながら普段は出会えない伊賀に出会える「伊賀をぶらりと体験する小さな旅」を提供します。

「伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら2022」の夏と秋のプログラム提供者（パートナー）として参加していただく事業者を募集します。「いがぶら2022」を一緒に盛り上げませんか。

◆いがぶらとは？

事業者それぞれが伊賀らしい独自の体験プログラム（有料）を考え、それを市全体で観光メニューとして発信します。観光事業者だけでなく、商業者、農業者、NPO、住民自治協議会組織など、直接観光業に関わりのない人も参加できます。



◆あなたの「〜したい」に つながります

飲食・サービスの皆さんはお店の集客アップに、農村部の皆さんは都市と農村間の交流事業に、またパートナー同士がコラボしてプログラムを提供し異業種間の交流促進につながるなど、パートナーの目的に合った活用ができます。

体験プログラムはガイドブックやウェブサイトに掲載するため、市内はもちろん、県内外に向けてPRや情報発信ができます。

◆「パートナー」は 体験プログラムを提供する人

パートナーは、いがぶら期間中、都合の良い日時に体験プログラムを実施できます。料金や募集人数（最少催行人数）もパートナー自身で自由に決めることができます。

※参加料として、参加手数料と売上手数料をご負担いただきます。

◆はじめての参加でも大丈夫？

はじめてパートナーの応募を検討している事業者は、原則、各種研修会に参加していただきます。研修会では、いがぶらの趣旨や去年のプログラムの検証を行い、いがぶらのことをわかりやすくお伝えします。また、プログラムづくりのサポートも行い、初参加でも成果が残せるようバックアップします。



【申込方法】

お申込み前に必ず「いがぶら公式サイト」をご確認の上、お申し込みください。

①専用フォームから申し込み。
②参加申込書を記入し申込先に持参する。

※申込期限や各種研修会の日程などは、公式サイトに掲載します。
※受付後、パートナー向けの資料をお渡します。

※後日、実行委員会で体験プログラムを選定する場合があります。

冬と春のプログラム提供者（パートナー）の募集は、時期が来たらお知らせします。

【申込先・問い合わせ】
いがぶら実行委員会事務局（㈱まちづくり伊賀上野）
〒518-00873 伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀3階
☎・FAX 51・90088



マイナンバーカードでズバリなくらし

◆ここが便利

- 本人確認に使えます
運転免許証などと同じように公的な身分証明書として使うことができます。
- オンラインで確定申告ができます
カードに記録されている電子証明書を利用して、オンラインで本人確認ができます。
- 健康保険証として使えます
カードを健康保険証として利用できるように申し込む必要があります。
- スマートフォンで子育てや介護の手続きが確認できます
コンビニで住民票の写しなどの公的な証明書を取得できます
- 証券口座開設など民間のオンラインサービスで使えます



◆取得方法

【交付時来庁方式】
スマートフォン・パソコン・証明用写真機・郵便のいずれかで申請します。交付準備ができ次第、市から交付通知書を送付しますので、通知書が届いたら、受け取りを希望する場所・日時を予約の上、必ず申請者本人がお越しください。本人確認の上、カードを交付します。

【申請時来庁方式】
申請を希望する場所・日時を予約の上、申請に必要なものをすべて揃えて、戸籍住民課、各支所住民福祉課、マイナンバーセンターへ必ず申請者本人がお越しください。交付したカードは、郵便で送付します。申請に必要なものは、予約時に案内します。また、本庁とマイナンバーセンターでは顔写真の無料撮影サービスを行っています。



© MARIBON

【問い合わせ】 ○戸籍住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643 ✉ juumin@city.iga.lg.jp
○申請に関すること 伊賀市マイナンバーカード申請コールセンター ☎ 41-2355



さくらリサイクルセンターからのお知らせ

◆祝日のごみ収集を始めます

ごみの収集・処理の円滑化を図るため、伊賀北部（青山地区以外）の回収は、4月29日（祝金）から、祝日のごみ収集を始めます。それに伴い、土曜日の開場は毎月第4土曜日のみとなります。

さくらリサイクルセンターの開場時間は、平日・祝日の午前9時から午後4時30分までです。ただし、午後4時30分には出口も閉まりますので、時間に余裕を持って入場してください。なお、これまで通り偶数月の第1日曜日は開場します。

◆円滑なごみ収集のために

ごみは決められた集積場に、決められた時間までに出してください。パッカー車がスムーズにごみ収集できるように、集積場の近くに自動車を停めないでください。

また、集積場の鍵を開け忘れていたり収集できなかったごみは、集積場の管理者で処理をお願いします。



◆ごみの分別のお願い

- マスクは可燃ごみです。容器包装プラスチック（容プラ）ではありません。
- 容プラは、水洗いするなどして必ずきれいな状態で出してください。汚れが残っていると他のものに汚れやにおいが付き、資源として有効に出荷できません。
- ペットボトルは、軽く水洗いをしてラベルをはがして出してください。キャップとラベルは容プラです。ペットボトルは三重県もボトルtoボトルの取り組みを進めています。汚れが落ちないペットボトルは可燃ごみに出してください。

リチウムイオン電池などの充電電池は、収集運搬時に圧縮された時や施設の粉砕処理時に発火する恐れがあります。リチウムイオン電池などの充電電池が入った小型家電は、なるべく各地区市民センターに設置してある小型家電BOXへ電池は外さずに本体ごとそのまま投入してください。

ごみ収集、ごみ処理が滞りなく行えるようご協力をお願いします。

【問い合わせ】 さくらリサイクルセンター ☎ 20-9272 FAX 20-2575 ✉ sakura@city.iga.lg.jp



青山複合施設が開庁します

令和3年3月から建設を進めていた青山複合施設の完成にともない、青山支所、地域包括支援センター南部サテライト、青山図書室、阿保地区市民センターが移転し、3月22日(火)から業務を開始します。

◆今後の予定

○現施設での業務終了
3月18日(金) 午後5時15分
 ※時間外受付は、18日(金)午後5時15分から22日(火)午前8時30分まで現支所で行います。
 ○新施設での業務開始
3月22日(火) 午前8時30分



◆移転部署

【新住所】
 〒518-0292
 阿保151番地1
 ○青山支所振興課
 ☎52・1112
 FAX52・2174
 ○青山支所住民福祉課
 ☎52・3227 (戸籍・税)
 FAX52・3228 (福祉)
 ○地域包括支援センター
 FAX52・2174
 ○阿保地区市民センター
 ☎52・2000
 FAX52・2011

現支所3階で業務を行っている教育委員会事務局文化財課歴史資料係は、3月22日(火)から旧長田小学校で業務を開始します。

【新住所】
 〒518-0031
 長田2312番地1
 教育委員会事務局
 文化財課歴史資料係
 ☎・FAX41・2271

【問い合わせ】 青山支所振興課 ☎52-1112 FAX 52-2174 ✉ aoshinkou@city.iga.lg.jp



総会への書類提出はお早めに

令和4年度農業委員会の総会開催日と申請書などの提出期限は次のとおりです。

農地(田・畑)の売買や贈与などで農地の所有者を変更するときや、農地を農地以外のものに転用しようとするときには、農地法に基づく許可などが必要で、申請や届け出をする場合は、農業委員会事務局に必要書類を提出してください。※締切日以降の提出や、受理後の書類に不備・不足などがある場合は翌月の総会に上程します。

※農業委員会の許可は総会後2〜3日、市の許可は締切日からおおむね40日前後での交付予定です。ただし、他法令の許可が必要なものはこの限りではありません。



総会開催日一覧

とき	申請書などの提出締切日
4月 8日(金)	3月18日(金)
5月10日(火)	4月15日(金)
6月10日(金)	5月20日(金)
7月 8日(金)	6月20日(月)
8月10日(水)	7月20日(水)
9月 9日(金)	8月19日(金)
10月 7日(金)	9月16日(金)
11月10日(木)	10月20日(木)
12月 9日(金)	11月18日(金)
令和5年1月10日(火)	12月15日(木)
2月10日(金)	令和5年1月20日(金)
3月10日(金)	2月20日(月)

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp



ふれあい農園で野菜作りに挑戦しませんか

健康づくりや家族のふれあいの場、農業者との交流の場として市民ふれあい農園を利用しませんか。農園の見学などもできますので、お気軽にお問い合わせください。

【利用】

予野・青蓮寺開畑地内

【募集区画】

○小区画 50㎡・211区画
 ○大区画 100㎡・35区画
 ※1人何区画でも利用できます。

【料金】

○小区画 年間15,000円/区画
 ○大区画 年間30,000円/区画
 ※利用期間が12カ月を満たない場合は月割り額になります。
 ※100㎡以上の区画利用で面積に応じて割引があります。



【付帯施設】

ログハウス(管理棟・トイレ) ロッカー(有料・シャワー(有料)・農機具(一部有料))



敷地内には、共用の蛇口が備わっているため、水やりも簡単です。



貸出農機具の一例

【利用期間】

契約月(令和5年3月31日(継続更新可))

※途中解約はできません。

申込方法など詳しくは電話でお問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】

明日が楽しみな里づくり委員会(伊賀市農業公園管理棟内)
 ☎・FAX39・12500
 ✉ mizakura@ict.ne.jp

【問い合わせ】 農林振興課 ☎22-9713 FAX 22-9715 ✉ nourin@city.iga.lg.jp



農作業賃金の目安が決まりました

令和4年度農作業賃金の基準額はほ場整備田での目安です。未整備田・ほ場の条件・使用農機・作業の難易度などにより、双方で協議調整してください。

また、遠距離作業は、作業機などの輸送費を双方で協議の上、別途加算してください。※いずれの基準額にも飲食などのまかない料は含まれません。

種目	単位	基準額 ※税込(円)	備考
一般作業	1時間	1,100	1日の労働時間は8時間を基準とする
耕うん等	耕起	10a	機械持ち賃金
	くれ返し	10a	
	代かき	10a	
あぜぬり	1m	88	あぜぬり機使用
育苗	1箱	770	硬化苗
苗運搬	1箱	88	
田植	10a	10,450	苗代含まず 側条施肥機使用の場合1,500円増し 農業1剤につき500円増し
農薬散布	液剤	10a	薬代含まず
	粉粒剤	10a	動力噴霧機または動力散布機使用
	ドローン使用	10a	薬代含まず
稲刈取り	10a	20,900	コンバイン使用
籾運搬	10a	2,200	
乾燥・籾摺調製	玄米60kg	2,090	基準水分22%
色彩選別機	玄米30kg	330	
畦畔草刈	1時間あたり	1,320~1,980	刈払いのみ(機械・燃料含む) ほ場や畦畔の状況により加減
土壌改良材散布 肥料散布	10a	1,100~2,200	土壌改良材代含まず・肥料代含まず
麦	耕うん・播種・施肥	10a	種子、肥料代含まず
	刈取り・運搬	10a	
大豆	耕うん・播種・施肥	10a	種子、肥料代含まず
	刈取り・運搬	10a	

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp



伊賀警察署だより



SNS がきっかけとなる犯罪に
巻き込まれないために

春休みから新学期にかけての時期は、進級・進学による生活環境の変化に伴い、子どもたちが犯罪被害に巻き込まれる危険性が高くなります。子どもたちがSNSなどで知り合った人に誘い出され、わいせつな行為をされたり、性的な自撮り画像を送信させられたりするなどの被害が発生しています。

子どものスマートフォンにフィルタリングを設定することはもちろんですが、日頃から家庭でコミュニケーションを取り、子どもにインターネットの危険性を教え、スマートフォンを使用するときのルールを家族と一緒に作ることが大切です。

子どもを犯罪被害から守るために、子どもと話し合いの機会を設け、子どもが抱える不安や不満などに耳を傾ける必要があります。

ぜひご家族で話し合ってみてください。

【問い合わせ】 ○伊賀警察署 ☎ 21-0110
○名張警察署 ☎ 62-0110

公共交通を利用しましょう

スマホで割引制度が利用できます

身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の交付を受けている人がバスを利用する場合、運賃が半額になる割引制度があります。

以前は、手帳の現物を運転手などに見せる必要がありましたが、令和3年10月から手帳に代わってスマートフォンアプリ「ミライロID」(マイナンバーカード情報「マイナポータル」と連携しているもの)の提示でも可能となり、市内を走るすべてのバスで利用できます。



このように、利用する人が自由に選べるユニバーサルデザインによるサービスが、バスをはじめとする公共交通に広がっています。

【問い合わせ】
交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

忍びの里サイクリングルート スタンプラリー開催中

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会で「忍びの里サイクリングルート」を設定しました。このルートは、日本遺産の構成文化財などを周遊するルートで、今回、アプリを活用したデジタルスタンプラリーを開催します。

自転車でゆっくりと、忍者の歴史に思いを馳せてみませんか。

条件を達成した人には、抽選で記念品をプレゼントします。

【とき】 3月21日(月・祝)まで

【ところ】 伊賀甲賀コース

【参加方法】 スマートフォンやタブレットでアプリをダウンロードし、ご参加ください。詳しくは日本遺産忍びの里伊賀・甲賀のウェブサイトをご確認ください。

【問い合わせ】

日本遺産忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
(甲賀市観光企画推進課) ☎ 0748-69-2190



亀山市

世界で認められた亀山紅茶が復活 ～亀山べにほまれ紅茶～

亀山市は、戦後から昭和40年頃まで国産紅茶の一大産地でしたが、紅茶の輸入自由化により市場から姿を消しました。亀山紅茶を再生させようと、平成23年度から生産者、企業、行政が取り組み、市内に現存していた国産紅茶1号品種「べにほまれ」の古木を活用し、紅茶の生産が復活しました。

バラのような芳香と心地よい渋み、深く紅い水色が特徴です。歴史を感じながら、亀山紅茶を楽しんでみませんか。※亀山kisekiの会や三重茶農協直売所「茶気茶気」からお取り寄せできます。

【問い合わせ】

○亀山kisekiの会 ☎ 0595-85-0524
○三重県茶農協直売所「茶気茶気」 ☎ 0595-82-0429
○亀山市産業振興課農業グループ ☎ 0595-84-5082



伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀市 笠置町 山城南村 山添村

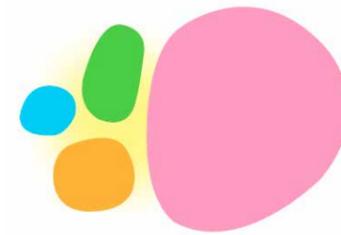


【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

◆ロゴマークができました

待望のロゴマークが完成しました。明るい色彩でぬもりが感じられる仕上がりになっています。

伊賀城和定住自立圏を構成する市町村の位置や形をイラストで示し、生活圏を共有する圏域の一体感をイメージしています。



新しいロゴマークをPRする4市町村長
※写真撮影時のみマスクを外しています。

伊賀城和

略称である「伊賀城和」の文字の中にも圏域市町村のイラストを盛り込み、圏域名の表記にも一体感を表しています。

今後ロゴマークを活用することで、圏域の一体感を養い、エリアプライド(圏域の誇り・自尊心)の醸成をめざすとともに、より一層圏域の結びつきが強くなることを期待します。

◆第5回推進協議会

1月21日(金)、伊賀市役所で「第5回伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会」を開き、伊賀市長をはじめ、笠置町長、山城南村長、山添村長らが出席しました。

会議では、第2期共生ビジョンの最終案について話し合った後、ロゴマーク案を全会一致で承認しました。※第2期共生ビジョンは、次号以降で紹介します。



会議の様子



伊賀市長



笠置町長



山城南村長



山添村長

4月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	5日(火)	13:00～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	19日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	21日(木)	13:00～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	11日(月)	9:30～11:30	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくはホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 いがまち保健福祉センター ☎ 45-1016 地域包括支援センター 南部サテライト ☎ 52-2715
	15日(金)	9:30～11:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	20日(水)	9:30～11:30	青山子育て支援センター	
	25日(月)	10:00～11:30 13:30～15:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



元気っ子ひろば

あやま子育て支援センター「元気っ子ひろば」では、毎月第2金曜日、満1歳以上の未就園児を対象に、親子体操や工作などを行っています。

この日は、はじめに親子体操を行いました。お母さんに抱っこしてもらったり、音楽に合わせて友だちと走ったりしながら、子どもたちはのびのびと体を動かしていました。

その後の工作では、寅年にちなんで寅のおもちゃを作りました。紙のボールに寅の顔を描いたり、紙コップに色紙を貼ったりして、親子で協力しながらおもちゃを作っていました。おもちゃが完成すると、子どもたちはさっそく手に取り、寅のボールを紙コップでキャッチして楽しそうに遊んでいました。

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	2日(出)	10:00～	親子ふれあひあそび
ぴよぴよBaby	2～6カ月	15日(金)	14:30～	親子ふれあひあそび(定員10組) ※予約受付：4/8(金) 9:00～
すくすくBaby	7～1歳2カ月	20日(水)	14:30～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付：4/13(水) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	8日(金)・15日(金)・22日(金)	9:00～	大型遊具遊び
おたんじょう会	4月生まれ未就学児	25日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付：4/15(金) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	20日(水)	10:00～	親子ふれあひ遊び(定員15組) ※予約受付：4/13(水) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	8日(金)	10:00～	親子体操(定員15組) ※予約受付：3/25(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	19日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：4/5(火) 9:00～
親子でリフレッシュ	未就園児とその保護者	20日(水)	10:00～	アロマストレッチ(定員10組) ※予約受付：4/6(水) 9:00～
たまぴよサロン(4～6月分)	未就園児(満3～11カ月)	27日(水) *月1回開催	10:00～	はじめまして(定員6組) ※予約受付：4/13(水) 9:00～17:00(抽選)

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	7日(木)	10:00～	いらっしやいおともだち(定員10組) ※予約受付：4/1(金) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	15日(金)	10:00～	※予約受付：4/8(金) 9:00～(定員10組)
のびっこひろば	未就学児	22日(金)	10:00～	※予約受付：4/18(月) 9:00～(定員10組)
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	6日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	0～1歳児	14日(水)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳以上	21日(水)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	10日(日)	10:00～	公園の春をみつけよう
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
すくすくひろば	未就園児	11日(月)・18日(月)・25日(月)	10:00～	春の園庭であそぼう
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	13日(水)・20日(水)・27日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	20日(水)	14:00～	定員3人 ※予約制
赤ちゃんなんでも相談・はついく測定		25日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp



広報紙の作り方講座

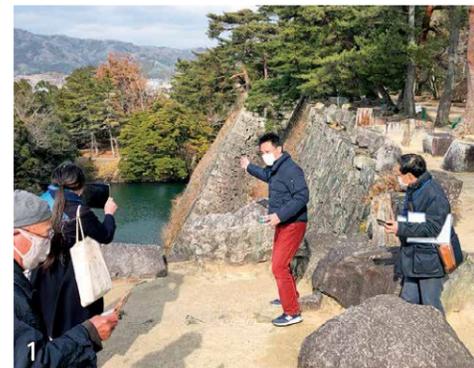
1月13日(木)、ゆめばりすセンターで、「広報紙の作り方講座」を行いました。

この講座は、市民活動団体や住民自治協議会のサポートのために実施し、2回目となったこの日は「広報・紙面作りのコツ編」と題して、パソコンで広報紙を作る方法を学びました。

参加者は、講師の話聞きながら、伝わりやすい広報紙の作り方について理解を深めていました。



1. 人の目を引く紙面づくりの基本的なポイントなどを学びました。
2・3・4. グループワークなどを通して、情報発信力やデザイン力を磨きました。



1・2・3. グループに分かれて、オンラインツアーでの解説の練習をしました。
4. Zoomの操作方法やミーティングの開催方法を学びました。



リアル忍者ガイド養成講座・上級編

1月17日(月)、リアル忍者ガイド養成講座が開催されました。午前中は、オンラインツアーに必要なテレビ会議システム「Zoom」の使い方を学びました。午後は、上野公園でフィールドワークを行い、2月の本番に向けてカメラワークや話し方などを練習しました。



1. 体を楽しく動かしながらストレッチを行いました。
2. ゴムバンドを巻いて骨盤のゆがみを矯正しました。
3・4. 講師の手足を見ながらさまざまなストレッチを行う様子。

姿勢・骨盤矯正ストレッチ教室

1月22日(土)、長田地区市民センターで、「姿勢・骨盤矯正ストレッチ教室」を行いました。

はじめに前屈や足踏みなどをして自分の体のゆがみや柔軟性を確認した後、講師の説明を聞きながら、足にゴムバンドを巻き付けてストレッチなどを行いました。最後にはこの日学んだストレッチを音楽にあわせて順番に行うなど、参加者は楽しみながら姿勢や骨盤のゆがみをもとに戻す方法を学びました。



歌枕俳枕講座

1月29日(土)、ハイトピア伊賀で、芭蕉祭記念講演会 歌枕俳枕講座を行いました。

この講座では毎年、市と(公)芭蕉翁顕彰会が優秀な俳文学関係著書に対して授与する文部科学大臣賞の受賞者を講師に迎え、記念講演会を行っています。

今年は、講座の前に文部科学大臣賞の表彰が行われ、その後、「冊子本から巻子本へ 紹巴筆『初学用捨抄』を中心に」と題し、連歌の指南書である『初学用捨抄』などの装丁の改装について講義を行いました。



1. 冊子から巻物に仕立て直された『初学用捨抄』の謎を紐解きました。
2. 文部科学大臣賞を受賞した大橋正叔さん(左)と牛見正和さん(右)。
3. さまざまな装丁について話す講師。
4. スライドの資料などを見ながら講演を聞く参加者。

三重交通路線バスは「安心・安全」な運行に努め、社会情勢に適応したサービス強化 感染防止対策を実施しています。

三重交通株式会社

伊賀営業所 名張市西田原字大野田450 ☎0595-66-3715

路線バス 感染予防対策

- ★約3分で車内の空気を入れ換え
- ★全車両に抗菌・抗ウイルス加工
- ★運転席の周囲にビニールカーテンを設置
- ★乗務員の手洗い・うがい・手指消毒・検温等の徹底
- ★つり革・握り棒など、定期的に消毒・清掃

抗菌・抗ウイルス加工 SIAA 施工済

※路線バスの車内換気イメージ

▲ご乗車時はマスク等、感染症対策にご協力願います。

ホームランドリー化計画

Rinnai 乾太くん

ガス衣類乾燥機

家事をもっと時短化

洗濯物5kgで 乾太くんなら **約52分**

2回目の洗濯をしている間に1回目の洗濯物が乾きます。

嫌な生乾き臭をカット

菌の減少率 **99.9%**

乾太くんなら

※データはリンナイ総合カタログ2021年11月発行

あなたとともに、未来へ

上野ガス

伊賀市上野茅町2706 ☎0595-21-3611
https://www.ueno-gas.co.jp

上野天神 新たな門出を祝う

お祝いに御赤飯

三重県伊賀市上野新町二七五ノ二 ☎0595-21-0615

未来への約束を、公正証書が守ります！

終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場 伊賀上野公証役場 検索

三重県伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階
電話0595-23-6549(上野市駅から徒歩2分)

当店には、眼鏡のスペシャリストが在籍しております。

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町(銀座一丁目)

TEL 0595-21-0881

国家検定合格 技能士の店

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**甲**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

制服「ください」



この春、中学校・高等学校を卒業するなどの理由でご家庭にある使わなくなった制服・体操服を譲ってください。市内在住の外国につながりを持つ生徒たちが再利用させていただきます。

【対象品】 市内の中学校または県立高等学校の制服・体操服

※特に、あけぼの学園高等学校・伊賀白鳳高等学校・名張青峰高等学校

【受付期限】 3月27日(日)

【譲渡方法】 クリーニングした制服・体操服を多文化共生センターまたは市民生活課に事前に連絡の上、持参してください。

【問い合わせ】

- 多文化共生センター (ハイトピア伊賀 4階) 午前9時～午後5時
- ※土曜日、祝日、第1・3日曜日は閉館。
- ☎ 22-9629 FAX 22-9631
- 市民生活課
- ☎ 22-9702 FAX 22-9641

広報いが PDF版

広報いがPDF版を市ホームページでご覧いただけます。



【問い合わせ】 広聴広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617

行政だより
「ウィークリー伊賀市」

市政情報をお伝えしています。ケーブルテレビ17チャンネル(青山は204チャンネル)・地上デジタル放送121チャンネルで放送中です。

番組表は、各支所(上野支所を除く)・各子育て支援センターで配布しているほか、右の2次元コードからもご確認いただけます。



子育て・教育

さくらを描こう^甲



伊賀市さくらの会では、「さくらをテーマとした絵画コンテスト」に先立ち、絵画教室「さくらを描こう」を開催します。

【と き】 4月2日(土) 午前10時～正午

※受付：9時30分～
※雨天の場合は屋内で行います。

【ところ】 額田地区介護予防地域拠点施設 いざいきセンター (上友田1004-1)

【講師】 松永伸さん、前田和子さん

【持ち物】 絵の具、筆、画板、バケツ、レジャーシート

【対象者】 小学生以下

【定員】 先着25人

【申込方法】 電話・ファックス
※ファックスの場合は、住所・氏名・電話番号を必ず記入してください。

【申込期限】 3月25日(金) 午後5時15分

【申込先・問い合わせ】 都市計画課
☎ 41-0290 FAX 22-9734

離乳食教室^甲



【と き】 4月13日(水)

○前期：午前10時～11時30分
○後期：午後1時30分～3時

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 ○前期：離乳食前期(1～2回食)の離乳食の調理

○後期：離乳食後期(3回食)の離乳食の調理

【持ち物】 母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定員】 各回先着6人

【申込方法】 電話
※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 3月16日(水)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

**協会けんぽの
保険料率が変わります**



全国健康保険協会(協会けんぽ)三重支部発行の健康保険証をお持ちの方は、3月分(4月納付分)から保険料率が変わります。

- 健康保険料率 9.81% → 9.91%
- 介護保険料率 1.80% → 1.64%

【問い合わせ】
全国健康保険協会三重支部
企画総務グループ
☎ 059-225-3317

**後期高齢者医療制度
窓口負担割合の変更**



令和4年10月1日から、75歳以上のの人などで一定以上の所得がある人は、現役並み所得者(窓口負担割合3割)を除き、医療費の負担割合が2割になります。ご自分の負担割合は、9月ごろ届く新しい保険証でご確認ください。

【問い合わせ】
厚生労働省コールセンター
☎ 0120-002-719

**特別障害者手当などの
手当月額の改定**



令和3年の物価変動率(▲0.2%)に基づき、令和4年4月分から次の手当月額を引き下げます。

○特別障害者手当 27,350円 ⇒ 27,300円

○障害児福祉手当 14,880円 ⇒ 14,850円

○経過的福祉手当 14,880円 ⇒ 14,850円

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662

伊賀の「いいね!」がいっぱい
facebook

伊賀市 公式フェイスブックページ



**脳の健康チェック
(もの忘れ相談)**



もの忘れを早期に発見するため、もの忘れ相談プログラムによる脳の健康チェックを行います。保健師による相談もあります。

※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間をあけて受けることをお勧めします。

【と き】 3月25日(金) 午前10時～11時(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

**障がい者地域自立支援
協議会委員募集**



【募集人員】 1人

【応募資格】 市内在住または在勤・在学で満20歳以上の人

【開催回数】 年2回程度

※原則、平日の昼間2時間程度

【任期】 委嘱の日から令和6年3月31日まで

【報酬】 6,000円/日
※市の規定に基づく。

【応募方法】 応募動機(1,000字以内、様式自由)・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入の上、下記まで。

【選考方法】 作文審査

【応募期限】 4月15日(金)

【応募先・問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

給食調理員募集

【日額】
○調理師免許有 6,617円
○調理師免許無 6,241円

業務内容、勤務条件などは、市ホームページでご確認ください。ただくか、お問い合わせください。

【問い合わせ】 教育総務課
☎ 22-9644 FAX 22-9647
✉ kyoui-soumu@city.iga.lg.jp



**3月は自殺対策強化
月間です**



長く続くコロナ禍の生活で、悩みやストレスを抱えている人もいます。悩みやストレスをためすぎるところや体の調子をくずしてしまいます。

近年、うつ病をはじめとするこのころの病気にかかる人が増えています。このころの病気は誰でもかかりうる病気です。このころの不調やストレス症状が続き、日常生活に支障が出るようであれば、早めに専門機関に相談するようにしましょう。

◆このころの健康に関するパネル展示

【と き】 3月1日(火)～18日(金) 開館時間内

【ところ】 ハイトピア伊賀 1階ロビー

◆このころの健康に関するパネル展示

相談先など案内パンフレットの設置

【と き】 3月22日(火)～31日(木) 開庁時間内

【ところ】 本庁舎 1階ロビー

いのちを支える



【問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666
✉ kenkouuishin@city.iga.lg.jp

**認知症の人と家族の会
「伊賀地域つどい・交流会」**



【と き】 3月22日(火) 午後1時30分～4時

【ところ】 名張市防災センター 研修室1 (名張市鴻之台1-2)

【料金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター 南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

2次元コードから詳しい情報が見られます。

公売情報

※諸事情により中止になる場合があります。
【問い合わせ】 収税課
☎ 22-9612 FAX 22-9618



健康・福祉

いがオレンジカフェ



認知症の人やご家族、認知症に関心のある人、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【と き】 3月8日(火) 午前10時～正午

※午前10時30分から約20分間は、健康体操や脳トレなどのミニイベントを行います。

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム

いがオレンジカフェ



【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

**もっと知りたい!
伊賀のこと**

毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

問題 「蓼虫庵」の名前の由来である「蓼虫の音を聞きに来よ草の庵」の句は、誰が詠んだ句でしょうか?

- ①芭蕉
- ②土芳
- ③杉風
- ④清風

(答えは27ページ)

※**㊦**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

新規就業者激励会 & 教育セミナー[㊦]



【と き】 4月19日(火)
午前8時30分～午後5時
【ところ】 ハイピア伊賀
3階上野商工会議所ホール

【内 容】
○第1部：式典
○第2部：教育セミナー
～接客マナーの基本・電話対応の基礎知識・食事マナー～

【対象者】 新規就業者
【料 金】 6,000円
(昼食代・テキスト代を含む)

※上野商工会議所・伊賀市商工会・電信電話ユーザー協会のいずれかの会員は3,000円

【講 師】 宍成旺 中村 麗香さん

【申込方法】
電話・ファックス・持参

※申込書は上野商工会議所ホームページからダウンロードしてください。

【申込期限】 3月25日(金)

【申込先・お問い合わせ】
上野商工会議所
☎ 21-0527 FAX 24-3857

ナースのためのカムバックセミナー[㊦]



【と き】 4月19日(火)・20日(水)
午前9時～午後3時

【ところ】 上野総合市民病院

【内 容】
○1日目：感染予防対策、看護技術(採血・点滴静注・血糖測定・吸引)、医療機器の取扱、救急蘇生法
○2日目：病棟実習(看護業務体験)

※託児所があります。必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【対象者】
看護師免許を取得している人

※令和5年3月末までに看護師免許取得予定の人も参加できます。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期限】 4月15日(金)

【申込先・問い合わせ】
上野総合市民病院 看護部
☎ 24-1111 FAX 24-1565
✉ kango@iga-med.jp

伊賀の里 歴史ウォーキング[㊦]



JR 関西本線沿線の魅力を知っていただくウォーキングイベントです。公共交通利用促進のため、鉄道・バスを利用してご参加ください。

【と き】 4月3日(日)
午前10時30分～午後1時ごろ

※荒天中止

【集合場所】 JR 伊賀上野駅前
(集合 午前10時20分)

【コース】 伊賀の街なかの史跡や桜の名所を、いがうえの語り部の会の説明を受けながら巡ります。

JR 伊賀上野駅<集合>→桜並木通り→だんじり会館(入館あり)→芭蕉翁生家(入館あり)→上野天神宮→鎌田製菓店→伊賀上野城(入館なし)→俳聖殿<解散>

※距離約6km

※小学生以下は保護者同伴

【定 員】 先着50人

【申込方法】 電話

【申込期限】 3月31日(木) 午後5時

【申込先・問い合わせ】
上野商工会議所
☎ 21-0527

【問い合わせ】 交通政策課
☎ 22-9663 FAX 22-9694

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

読者アンケートにご協力ください

「広報いが」についてあなたの声を聞かせてください

回答方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
広聴広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617

✉ koho@city.iga.lg.jp

第23回「雪解」のつどい



伊賀市ゆかりの作家・横光利一の人と文学を偲ぶ催しです。横光利一は中学時代を伊賀の第三中学校(現県立上野高等学校)で過ごし、この頃の経験をもとに「雪解」を執筆しました。今回は音楽をテーマに横光作品の魅力に迫ります。

【と き】 3月19日(土)
午後1時30分～4時

(受付：午後1時～)

【ところ】 ハイピア伊賀
5階多目的大研修室

【テーマ】
横光利一 作品の魅力と音楽

【内 容】
○講演：月と明笛～横光利一「雪解」の光景～

講師：梅花女子大学准教授 重松 恵美さん

○作中の曲を歌う：「遠足唱歌」「ドナウ河の漣」など

出演：前出 昌一郎さん、杉本 久美さん

○展示：大型絵巻「雪解」から制作：絵手紙グループいろは

詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 文化交流課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

土地無料相談会



【と き】 4月1日(金)
午後1時～4時

【ところ】 本庁舎 4階会議室 405

【内 容】 地価・地代・家賃・土地利用についての相談を受け付けます。詳しくは、三重県不動産鑑定士協会へ直接お問い合わせください。

【相談員】 (一社) 三重県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士

【問い合わせ】
(一社) 三重県不動産鑑定士協会
☎ 059-229-3671

第17回伊賀市民美術展覧会(市展「いが」)



【と き】
3月17日(木)～21日(月・祝)
午前10時～午後6時

※最終日21日(月・祝)は午後4時まで。

【ところ】 伊賀市文化会館

【展示作品】
「絵画」「彫塑工芸」「写真」「書」の4部門で、入賞または入選した作品・無鑑査の作品



◆表彰式

【と き】 3月21日(月・祝)
午後2時～

【ところ】 伊賀市文化会館
さまざまホール

◆作品講評会

審査員による作品講評会を行います。どなたでも参加できます。

【と き】 3月21日(月・祝)
午後4時～

【ところ】 伊賀市文化会館
各展示会場

※会期中は、審査員による上位入賞作品の講評映像を会場内で放映します。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、内容を変更する場合があります。

【問い合わせ】
文化交流課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

✉ bunka@city.iga.lg.jp

○(公財)伊賀市文化都市協会
☎ 22-0511 FAX 22-0512

「ゆめドームうえの」施設ご利用案内(4～8月)



【問い合わせ】
ゆめドームうえの ☎ 22-0590

マイナンバーカード 代理申請無料相談会



三重県行政書士会伊賀支部では、伊賀市・名張市にお住まいの人を対象に「マイナンバーカード代理申請無料相談会」を開催します。お困りの皆さんに代わって、相談員が代理で申請します。(カードの受け取りは本人になります。)お気軽にご相談、お問い合わせください。

【とき・ところ】
○3月4日(金) 午前10時～午後4時
ハイピア伊賀 3階
上野商工会議所応接会議室

○3月5日(土) 午前10時～午後4時
名張市武道交流館いきいき
会議室2

【持ち物】
○個人番号カード交付申請書(QRコード付き)

○本人確認書類(運転免許証、パスポート、健康保険証など)

※写真はその場で撮影できます。

【問い合わせ】
三重県行政書士会伊賀支部
マイナンバーカード代理申請支援事業
☎ 51-9805 FAX 059-993-0930
✉ miraigyousei@gmail.com

ミュージアム青山讃頌舎 春の通常展

◆花を愛でる 穂月明の花と収集花器

水墨画家の穂月明は、素朴な花を愛し、花の美しさをありのまま描くことを得意としました。その表現は秀逸で、描かれた花々は本物以上の美しさを感じさせます。今回の展覧会ではさまざまな花を器に生けた作品と収集された器を展示します。

【と き】 3月18日(金)～4月3日(日)
※開館時間：午前10時～午後4時30分

※火曜日休館

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎
※ギャラリーートーク・茶会も開催します。詳しくは市ホームページまたはチラシをご覧ください。

【料 金】
一般 300円(高校生以下無料)

【問い合わせ】 文化交流課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

イベント・講座

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展
「福島差別」「外国人の人権」

【と き】 3月1日(火)～30日(水)

【ところ】 本庁舎 3階

【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9684

◆寺田市民館 じんけんパネル展
「水平社宣言」

【と き】 3月1日(火)～30日(水)
※開館延長日 8日(火)、15日(火)

【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展
「人権センターの活動紹介～部落差別と向き合う～」

【と き】 3月8日(火)～31日(木)
※開館延長日 3月10日(木)、17日(木)、24日(木)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

「ヘルプマーク」を知っていますか?

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

行政だより「ウィークリー伊賀市」市公式 Youtube チャンネルで配信!

最新の放送内容を視聴できるほか、過去の放送分も視聴できます。

【問い合わせ】
広聴広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617

15 広報いが 2022.3

24

※**㊦**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

義援金 受け入れ状況

【義援金総額】 ※1月末現在
 ○バン格拉デシュ南部避難民 61,339円
 ○平成30年7月豪雨災害 316,190円
 ○令和2年7月豪雨災害 313,046円
 ○令和3年8月大雨災害 1,540円
 ○令和3年長野県茅野市土石流災害 710円
 ○アフガニスタン人道危機 4,620円
 ○トンガ大洋州噴火津波 10円

※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
 ○本庁舎 1階ロビー
 ○各支所（上野支所を除く。）

【問い合わせ】 医療福祉政策課
 ☎ 26-3940 FAX 22-9673

18歳から裁判員に

4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることにより、令和5年から18歳・19歳の人も裁判員に選ばれる可能性があります。令和5年に裁判員に選ばれる可能性がある人には、11月頃に裁判員候補名簿に記載されたことをお知らせする文書を送付します。その後、令和5年1月以降、実際に裁判員に選ばれる可能性があります。

候補者に選ばれた人は、ぜひ積極的な参加をお願いします。



【問い合わせ】
 津地方裁判所事務局総務課
 ☎ 059-226-4172

下水道の手続きはお済みですか

公共下水道・農業集落排水処理区域内にお住まいで、新築やリフォームなどにより排水設備を新しく設置、または変更をしようとする時は、工事を行う前に必ず市への届け出が必要です。

また、公共下水道・農業集落排水・公共設置型浄化槽を使用している人で、次に該当する場合も必ず届け出てください。

- 転出・転入・死亡・出生などで、使用人数に変更があったとき
- ※ゆめが丘の公共下水道・青山地域の公共設置型浄化槽の使用者は、届け出の必要はありません。
- 死亡などにより使用者が変わったとき
- 排水設備の使用を休止・開始するとき

◆水道の開閉栓とは連動していませんので、別途届け出が必要です。

【問い合わせ】
 ○工事について 下水道課
 ☎ 24-2137 FAX 24-2138
 ○料金について 営業課
 ☎ 24-0003 FAX 24-0006

「水道水質検査計画」を策定しました

水質検査を適正に行うために、検査項目・頻度などを定めた令和4年度水質検査計画を策定しました。

この計画は、ゆめが丘浄水場で閲覧できるほか、市ホームページでも掲載しています。

【問い合わせ】 上下水道部水道施設課
 ☎ 24-3980 FAX 24-0006

県政だよりみえ

三重県広報紙をこちらからご覧いただけます

三重県広報キャラクター 兎の助 (うさのすけ)

三重県広聴広報課 ☎059-224-2788

「緑の募金」にご協力をお願いします

市では、各地区市民センターなどに募金箱を設置して募金活動を行っています。「緑の募金」は、健全な森を次の世代につなぐという思いを集め、森づくりやその活動を支える人づくりに役立てます。

【設置期間】 4月1日(金)～5月31日(火)
【設置場所】
 ○農林振興課
 ○各支所（上野支所を除く。）
 ○各地区市民センター

【問い合わせ】 農林振興課
 ☎ 22-9712 FAX 22-9715

自衛官になりませんか

【募集種目】 一般幹部候補生(男女)
【応募資格】 日本国籍を有する22歳以上26歳未満
【受付期間】
 ○1回目 3月1日(火)～4月14日(木)
 ○2回目 3月1日(火)～6月16日(木)

【一次試験日】
 ○1回目 4月23日(出)、24日(日)
 ○2回目 6月25日(出)

※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。

詳しくはお問い合わせいただくか、自衛隊三重地方協力本部ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
 自衛隊三重地方協力本部 伊賀地域事務所
 ☎ 21-6720

22ページの答え!

①芭蕉
 元禄元年(1688) 芭蕉翁45歳の3月11日、芭蕉翁は土芳が隠住する些中庵を訪れ、前年秋江戸で詠んだ「蓑虫の音を聞きに来よ草の庵」の句を贈り、庵開きを祝いました。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

パブリックコメント(ご意見)募集

◆**伊賀市スポーツ推進計画中間案**
 市のスポーツを推進するための具体的な計画として、「伊賀市スポーツ推進計画」の策定を進めています。この計画の中間案に対するご意見を募集します。

【閲覧場所】
 ○スポーツ振興課
 ○各支所振興課
 ○各地区市民センター
 ○市ホームページ

【提出方法】
 住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見を明記の上、下記まで。

※提出いただいたご意見は、計画策定の参考資料とし、市ホームページなどで公表します。
 ※個別の回答は行わず、いただいたご意見は返却しません。

【受付期限】 3月31日(木) ※必着

【提出先・問い合わせ】
 スポーツ振興課
 ☎ 22-9635 FAX 22-9694
 ✉ sports@city.iga.lg.jp

もしものときのスポーツ安全保険

スポーツ安全保険は、スポーツや文化・ボランティア活動、地域活動の時に起こった傷害事故や賠償責任を負う事故を補償する保険です。

【対象者】 4人以上のアマチュア団体やグループ
【保険期間】 4月1日～翌年3月31日
 ※年度の途中でも加入できます。

【問い合わせ】
 スポーツ安全協会三重県支部
 ☎ 059-372-8100

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 こども未来課
 ☎ 22-9654 FAX 22-9646

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間

皆さんが所有している固定資産の状況や価格などを確認していただくため、地方税法に基づき「土地・家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧期間を設けます。※縦覧期間中は通常の土地登記所有者簿の閲覧を休止します。

【と き】 4月1日(金)～5月2日(月)
 午前8時30分～午後5時15分
 ※土・日曜日、祝日を除く。

【ところ】 本庁舎 2階課税課
 ※今回から支所での縦覧はありません。

【対象者】
 市内に土地または家屋を所有している固定資産税の納税者

【縦覧内容】
 ○土地：所在地番・地目・地積・評価額
 ○家屋：所在地番・家屋番号・構造・種類・床面積・建築年次・評価額

【閲覧に必要なもの】
 ○所有者本人：本人確認ができるもの*
 ○代理人：委任状と代理人の本人確認ができるもの*

*運転免許証、マイナンバーカードなど

【問い合わせ】 課税課
 ☎ 22-9614 FAX 22-9618

伊賀市地域振興券の使用期限が迫っています

マイナンバーカードをお持ちの人、もしくは集団申請などで1月末までに申請した人に配布した地域振興券の使用期限は3月31日(木)までです。

期限を過ぎると一切使用できず、換金もできません。期限までに忘れずご使用ください。

伊賀市地域振興券 見本300

【問い合わせ】 商工労働課
 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

2次元コードから詳しい情報が見られます。

お知らせ

「私のイチオシ 岸宏子作品」ブックレビュー募集

放送作家・小説家として活躍した岸宏子さんの生誕100年を記念し、皆さんがおすすめる岸作品のブックレビュー(推薦文)を募集します。

【募集内容】
 推薦する岸作品(1冊)の概要と魅力を伝える内容で1,200～2,000字程度
 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。

【応募方法】
 郵送またはメールで下記まで。

【応募期限】 5月31日(火) ※必着

【審査・発表】 伊賀文学振興会で審査し、優秀者に記念品を贈呈します。優秀作品は、市ホームページなどで発表するほか、文学振興イベントなどでの発表を予定しています。

【応募先・問い合わせ】 文化交流課
 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
 ✉ bunka@city.iga.lg.jp

令和4～7年度入札参加資格審査申請の技術者登録

建設工事、測量・建設コンサルタント業務などの入札に参加する市内・準市内業者は、技術者を事前に登録する必要があります。詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページの「入札・契約情報(契約監理課)」をご覧ください。

【提出期間】
 3月15日(火)～4月15日(金)

【提出先・問い合わせ】 契約監理課
 ☎ 22-9810 FAX 22-9837

「広報いが」広告募集中

【掲載料】
 1枠(縦5cm×横9cm):2万円

【申込期限】
 発行日2カ月前

【問い合わせ】
 広聴広報課
 ☎ 22-9636 FAX 22-9617

伊賀市の文化財 139

市指定天然記念物 ギフチョウ (予野)

市内には、全国的にも珍しい動植物が数多く生息していますが、そのうちの一つに、ギフチョウが挙げられます。本州の里山に生息するチョウ目・アゲハチョウ科・ウスバアゲハ亜科に分類されるチョウの一種です。近年、里山の放棄、開発などにより個体数が著しく減少しています。ギフチョウは、黄色と黒のしま模様の特徴で、成虫の体長は5〜6cmです。4月初旬〜中旬の2週間ほどの期間にだけ姿を見せることから「春の女神」とも言われています。雌はカンアオイなどの葉の裏側に卵を10個前後産みつけます。2〜3週間であらった幼虫はカンアオイなどの葉を食べて成長し、4回の脱皮を経てふ化し、約一カ月でさなぎになり、夏・秋・冬と一年の大半をさなぎの姿で過ごします。生息地を移動しないことや、幼虫の食草であるカンアオイ類が自生する地域でしか生息できないことから、生息地の環境悪化がギフチョウ絶滅の原因となりがねないと危惧されています。

平成21(2009)年に名張市が天然記念物の指定を行ったことを受けて、伊賀市においても調査検討が行われ、予野地区に生息するギフ



文化財課
☎ 22・9678 FAX 22・9667

チョウを、平成25(2013)年2月12日に市の天然記念物に指定し、捕獲などを禁止することとなりました。また三重県では、平成29(2017)年3月31日に希少野生動物種に指定し、県内で捕獲などを行う際には届出が必要となりました。

市内でギフチョウを見つけても飛翔する様子を観察する程度に留め、貴重な生物を未来に伝えていきましょう。

上野総合市民病院だより

上野総合市民病院では、さまざまな部門があり、医師や看護師、その他の職種が連携し、チーム医療に取り組んでいます。このコーナーでは、各部門の活動を紹介します。

◆伊賀市健診センター

伊賀市健診センターは平成19年に市の健康推進施策の一環として整備されました。年々増加する高血圧、高脂血症、糖尿病、心疾患、脳疾患などの生活習慣病の予防やがんの早期発見、早期治療の取り組みを進めるための拠点施設で、年間約8,700人の人間ドックや生活習慣病予防健診を行っています。



生活習慣病は、自覚症状が出た頃には、病状が進



行していることが少なくないため、早期に体の異常を発見し、早期治療につなげることが大切です。また生活習慣を見直し改善することで、病気の予防につながります。

健診センターは隣接する市民病院と連携しており、健診で異常が発見された際には、スムーズに二次検査に移行することができます。二次検査の予約も健診センターで受け付けており、共通の診断・医療機器を使用していますので、診断・医療機器の差異による微妙な誤差はなく、異常所見に的を絞った精度の高い二次検査を行うことができます。

ぜひ定期的に健診を受けられることをお勧めします。
(上野総合市民病院 伊賀市健診センター 保田 泰宏)

伊賀びと IGABITO メール

今年度、市内県立高校3校で行った「IGABITO 育成事業」の内容を紹介します。

来年度も、引き続き将来の伊賀市を担う人材の育成に取り組んでいきますので、応援よろしく申し上げます。

◆あけぼの学園高等学校

生徒の成果発表会のオープニングで、2年生の有志が新たに取り組んだプロジェクションマッピングを披露しました。また、1年生は伊賀組紐体験、3年生は地元食材を活用したスープづくりなどに取り組み、伊賀地域の魅力を改めて感じる事ができました。



プロジェクションマッピングの披露 地元食材を活用したスープ

◆伊賀白鳳高等学校

地元企業の中外医薬生産(株)さんからアドバイスももらいながら、去年商品開発したアルコール消毒液「Pushmile」の 프로모ーションに取り組みました。この活動を通して、多くの生徒がこれまで身に付けてきたプレゼンテーションなどの技術に自信をもつことができました。



プロモーションの検討 商品の店頭広告

◆上野高等学校

1年生は秋に行ったフィールドワークなどで調査・分析した内容をまとめ、体育館でポスターセッションを行いました。2年生はさまざまな地域課題の解決策を考え、そのアイデアをプレゼンテーション形式で発表しました。



1年生の取組み 2年生の取組み

【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9623 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

明日に向かって ~差別をなくしていくために~

人権について考えるコラムです。

「まじめ」って褒め言葉? -浄化センター-

「おまえ、まじめやなあ。」私は子どものころ、そんなふうに言われることが、すごく嫌でした。

私の住んでいる地域は、同級生が十数人と少なく、仲間に入れないと一人ぼっちになってしまうような環境でした。そんな中、どちらかといえば融通がきかない性格の私は、友だちが何かいたずらなどをしようとすると、注意して止めるような子どもだったので、少し煙たがられる存在でした。友だちからは「まじめ」と言われ、みんなで遊ぶ時にも、誘われないこともありました。そんなことが度重なったため、友だちから仲間外れにされているような気持ちになり、「まじめ」と言われることがとても苦痛になりました。「まじめ」は、褒め言葉にも使われず、友だちも悪気なく言っていたのですが、その頃の私にとっては、とても嫌な言葉でした。

残念ながら、今も世の中には人を差別する言葉があり、悪意を込めて使う人がいます。また、本人が

差別的な言葉だと知らずに使ってしまうこともあります。しかし、一般的に差別する言葉ではなくても、言われた本人にとってはすごく傷つく言葉や、言い方もあるのです。

それらの言葉がすべてなくなればいいとは思いません。言い方や使い方によっては、人を励まし、自信や勇気にかえる言葉もたくさんあるからです。どんな言葉でも、相手の立場に立って、どんな気持ちになるだろうと考えて使うことが大切だと、私は考えます。

人の気持ちを知ろうとすることはとても難しく、いつも一番良い言い方や言葉選びをすることはできないかもしれません。それでも、みんなが少しずつでも相手を思いやる気持ちを持てば、人を傷つけることは減り、笑顔が増え、明るい世の中になると信じています。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

4月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 15日(金) ② 26日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ① 4/8 8:30 ~ 受付 ② 4/19 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	20日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(4/18) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	13日(水)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(3/28 ~ 4/8) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) ※行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	13日(水)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3 島ヶ原支所 応接室	市民生活課 島ヶ原支所住民福祉課	22-9638 59-2109
人権相談(人権擁護委員)	6日(水)	13:30 ~ 16:00	島ヶ原支所 会議室	人権政策課	22-9683
	8日(金)	9:00 ~ 12:00	青山福祉センター 相談室		
		阿山保健福祉センター 2階会議室			
	15日(金)	13:30 ~ 16:00	伊賀支所 2階大会議室		
			大山田福祉センター 大会議室		
21日(木)		ハイトピア伊賀 4階相談室3			
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	27日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間(3/24 ~ 4/25) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	8日(金)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期限(4/6) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	6日(水) 15日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	11日(月)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	7日(水)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階多文化共生センター	市民生活課 ※受付期限(4/4) ※先着4人	22-9702
健康相談	22日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	7日(水)	13:30 ~ 15:00	八幡町市民館	シルバー人材センター	24-5800
	21日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※4月1日以降、機構改革により問い合わせ先や電話番号が変わる場合があります。

※このほか、常時開設相談(消費生活相談、空き家に関する相談、高齢者・障がい者の総合相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子自立相談、こどもの発達相談、教育相談、青少年相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、生活にお困りの方の相談、人権相談)もあります。



司書のおすすめ

■児童書

『プーさんの戦争』
リンジー マティックほか/文
ひとりぼっちの子グマは、一人の獣医と出会い、カナダ軍のマスコットとなって大西洋を渡りました。『クマのプーさん』のモデルとなったクマ・ウィニーの数奇な運命を、事実をもとに描いた物語です。



『平等ってなんだろう？ あなたと考える身近な社会の不平等』
齋藤 純一/著
『世界一くさい食べもの』
小泉 武夫/著

■一般書

『名馬堂々。競馬ノンフィクション選集』
文藝春秋
『夫婦別姓 家族と多様性の各国事情』
栗田 路子ほか/著
『世界のティータイムの歴史』
ヘレン サベリ/著



■絵本

『おばあさんとトラ』
ヤン ユッテ/作・絵
『こんなかお、できる？』
ウィリアム コール/作、トミー ウンゲラー/絵
『にじゅうおくこうねんのこどく』
谷川 俊太郎/詩、塚本 やすし/絵



図書館(室)からのお知らせ

◆各図書室からのお知らせ

4月から、各図書室(いがまち・島ヶ原・阿山・大山田・青山)は、正午から午後1時までの間、休館します。
利用者の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

3月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
10日(水) 10:30 ~	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
12日(金) 10:30 ~	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
15日(水) 10:30 ~	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
16日(水) 10:30 ~	上野図書館	えほんの森(よもよも)
18日(金) 10:00 ~	いがまち複合施設小ホール(旧ふるさと会館いが)	絵本の時間(お話の国アリス)
20日(日) 10:30 ~	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
23日(水) 10:30 ~	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
24日(水) 10:30 ~	青山図書室	おはなしなあに?
26日(金) 10:30 ~	上野図書館	おはなしの会
4月3日(日) 10:30 ~	上野図書館	ことばで伝えるおはなし会

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。



詳しい情報はこちら





IGAMONO セレクション

No. 23

【問い合わせ】

商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695



組紐ネクタイ

着衣が着物から洋服に変わった日本で伝統的工芸品が生き残るため、新しい商品開発が必要と考え、組紐をネクタイ作成に生かしました。ネクタイは特に色落ちがしないことが必要のため、神奈川県で堅牢染めを施しています。締め心地がいいと評判です。パッケージおよび容器は、伊賀らしい和の文化を感じるものと思ひ製作しています。1本組上げにかかる時間は8時間ぐらいで、1日1本程度しかできないため、1つひとつ大切に作りあげています。



組紐工房 廣澤徳三郎
廣澤 浩一さん

組紐は長い伝統をもつ日本の優れた工芸品の一つです。奈良時代以後に日本で作り始められた組紐は、経巻・巻物・甲冑や刀の紐などに利用され、その後、明治維新の廃刀令により武具から帯締に姿を変え用いられるようになりました。明治35年、江戸にのみ残っていた組紐の技術を廣澤徳三郎が習得し、伊賀に持ち帰り開業したのが現在の伊賀くみひもの始まりです。

その技術が伊賀の人々によって受け継がれ、昭和51年に国の伝統的工芸品に指定されました。工房では一人ひとりのお客様を大事にし、その要望に応じています。伝統工芸士三代目廣澤徳三郎が紡ぐ磨き抜かれた伝承の心と技が生み出した優美な糸の芸術、格調高い伝統の「徳三郎の組紐」をお楽しみください。



3月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
		1 名張	2 岡波	3 名張	4 上野	5 名張
6 岡/名	7 岡波	8 上野	9 岡波	10 名張	11 上野	12 上野
13 岡波	14 岡波	15 名張	16 岡波	17 名張	18 上野	19 名張
20 岡/名	21 岡波	22 上野	23 岡波	24 名張	25 上野	26 上野
27 岡波	28 岡波	29 名張	30 岡波	31 名張	*小児科以外の診療科です。	

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査（新型コロナウイルス・インフルエンザなど）は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

伊賀市の人口・世帯数
令和4年1月31日現在

○総数 88,203人 ○世帯数 40,288世帯
○男 43,231人 ○女 44,972人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

